

令和4年9月1日発行 第5号

学校教育目標「認めあう」

●志 抱いて 学びあい ●豊かな心で 思いあい ●元気にスポーツ 鍛えあい



二中だより

松伏町立松伏第二中学校

〒343-0115 北葛飾郡松伏町上赤岩 711

<http://matsubushi.ed.jp/matu2tyu/>

TEL 992-0051

発行責任者 校長 渡邊 康弘



松二中生活躍中



校長 渡邊 康弘

まだまだ暑い日々が続いていますが、今日から令和4年度2学期がスタートします。昨年度は2学期が分散登校からのスタートでしたが、今年も全国的に新型コロナ感染者が過去最高を記録していて予断を許さない状況です。しかし、生徒はかつて長期間の休校を経験し、仲間と過ごす楽しさ、喜びを日々感じているようで、夏休みも部活動等で元気な姿を見ることが出来ました。

7月は学校総合体育大会県大会があり、たくさんの部活動が出場し、私も浦和、熊谷、本庄、所沢、桶川など連日応援に駆け付けました。部活動に関しては前号にも書きましたがこれから大きな改革が進められます。しかし、中学校生活の中で部活動における生徒の関わりはとても重く、意義あるものとなっています。元気いっぱいの生徒の活動のようすを私は応援したくなります。7月末には吹奏楽コンクールが羽生で開催され、見事に金賞を受賞して県大会出場を果たしました。さらに、ビッグニュースが飛び込んできました。第64回小中学生全国空手道選手権大会の組手の部で3年生の吉田杏泉さんが優勝したのです。全国大会で優勝です！すぐに松伏町にも報告し、9月号の広報まつぶしにも掲載されることになっています。すごいで松二中生。

ところで、4月に行った全国学力学習状況調査の結果が送られてきました。3年生はどのような傾向なのか毎年楽しみです。今年度は理科も実施されましたが、教科の結果は全国平均とほぼ同じでした。この後結果が送られてくることになっている埼玉県学力学習状況調査と合わせて、分析は担当の先生に任せ、質問紙調査に着目します。朝食、就寝・起床時刻、携帯の使い方、読書、将来の夢、・・・なるほど、その学年によって特徴が違います。時代の流れなのか「新聞を読んでいますか」の質問に「読まない」と回答した生徒が84%いました。ニュース等の情報は携帯から取得しているのかもしれませんが。

特徴的な質問の回答は「授業でタブレットをどの程度使用しましたか」に対して、「週3回以上」は全国、埼玉県では51%だったのに対して、二中は69%となっていて、他の地域と比べて活用しているようすがわかります。また、一番うれしかったのが、「今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題がありました。それらの問題についてどのように解答しましたか」に対して、「全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」は全国、埼玉県は77%だったのに対して、二中生は83%とがんばっている様子がありました。

2学期は3年生が進路選択をする時期で、体育祭、しらさぎ祭、2年生の社会体験チャレンジなど大きな行事もあります。全校で健康管理をしながら学校運営に取り組みますので、ご家庭でもよろしく願います。